

市民が守り育てるバラ園



京都府 綾部市
綾部バラ会



1 社会資本の概要

綾部市内にある綾部バラ園は、平成 22 年に綾部市制施行 60 周年記念事業として編成された「市民バラ園整備実行委員会」を中心に、設計・デザイン、測量、石並べ、土作り、バラ苗の植栽までを市民ボランティアの力でやりきった、市民の手づくりによる

るバラ園です。

現在では、約 120 品種 1200 本のバラが楽しめる市民の憩いの場、観光スポットとして人気を集めており、令和元年に開催された「春のバラまつり」では、約 79,000 人の方が来園されました。



綾部バラ園とあやべ特産館



綾部バラ園で咲くバラ

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

綾部バラ園の開園後、バラ園の整備を行った実行組織「市民バラ園整備実行委員会」は発展的に解散。綾部バラ園を継続して管理運営していくため「綾部バラ会」が設立されました。

綾部バラ会の会員は、年齢・性別・地域に関係なく、「できる人ができる時にできる分だけ」を合言葉に自主的に活動しており、年間を通じてボランティ

アが毎週、除草や花ガラ摘み、消毒等を行なうことで、バラ園をいつも綺麗に保っています。また、年 2 回綾部バラ園の剪定教室を実施してボランティア会員の研修、スキル向上にも努めており、自分達でつくったバラ園を人に見てもらおう事で、各自に積極性が生まれ、絆が強くなり取組が活性化しています。



何もない所から整備を始めたバラ園



市民ボランティアによる植栽



市民ボランティアの剪定作業

3 活動の成果や波及効果等

3年間園内のバラのオーナー(一株 3000 円)になって名前・メッセージプレートを設置できるようにしたことで、資金調達だけでなく、定期的に自分のバラを見に来るオーナーの来園を増やしたり、自宅でバラ園を開園する所を「フレンドガーデン」に認定し、共にバラまつりを開催するなど、バラ園を軸に綾部市観光の発展に貢献し、花と緑のまちづくりの一翼を担っています。



夏の剪定教室の様子



近隣の幼稚園児も散歩や遠足に利用



毎週土曜日上午が定例活動

喜びの声



受賞者

綾部バラ会 塩田 展康

コメント

今回の受賞が会員の士気高揚につながったことは申し上げるまでもありません。これを良い契機として日本で一番素敵なバラ園を目指して更に活動して参ります。

ありがとうございました。

皆様、是非、綾部バラ園にお越しください！

活動の内容

- ・バラ園の維持管理 (毎週の除草や花ガラ摘み、消毒等)
- ・剪定教室の開催
- ・春と夏のバラまつりの開催 など

活動の経緯

- 平成 22 年 綾部バラ園の整備開始
- 平成 23 年 綾部バラ園開園
- 綾部バラ会設立 (活動開始)
- 平成 25 年 綾部特産館が開業

所在地

京都府綾部市青野町亀無 1 番地の 2

活動主体及び連絡先

綾部バラ会 (0773-43-0811) 事務局: あやべ特産館

対象となる社会資本

綾部バラ園
※管理者: 綾部市

